

随意契約理由書

神戸市

件 名	神戸市課税システム端末機器等再借上げ
契 約 業 者 名	三菱HCキャピタル株式会社 関西第二営業部
随意契約の理由	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第7号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 本物品賃貸借契約は、神戸市税の賦課および徴収に関する情報を扱う「神戸市課税システム」において使用している端末等のハードウェア及びソフトウェアをリースするものであり、神戸市における税務業務を行うにあたり必要不可欠な契約である。 現行の賃貸借契約は令和7年12月末に満期を迎えるが、次期システム用の機器について、すでに調達を行っている。ただし、機器更新・データ移行等の作業に時間がかかるため、令和8年12月末に切替となる。税務業務を行うには神戸市課税システムが必要不可欠であり、切替までの期間も神戸市課税システムに必要な端末等のハードウェア及びソフトウェア使用を継続する必要がある。切替までの期間内であれば、現行の賃貸借契約締結先である上記会社から現行機器の再借上げを行うことで新規調達する場合に比して著しく有利な価格で契約を締結できること、また、現行機器の使用を継続するには上記会社と契約を締結する以外にないことから、随意契約を行うものである。	
担当部署 (問合せ先)	行財政局税務部税務課 (電話番号 078-647-9316)